

小麦セット (WDEIA) プランのご提案

謹啓 平素は弊社につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

藤田医科大学との長年のアレルゲンコンポーネント探索研究の結果、小麦依存性運動誘発アナフィラキシー (WDEIA) の新規の主要アレルゲンコンポーネント「 α/β gliadin MM1」を発見し¹⁾、WHO/IUIS によって「Tri a 21.0201」と命名されました。

「 α/β gliadin MM1 (Tri a 21.0201)」に加え、WDEIA の診断への有用性が報告された既知のアレルゲンコンポーネント「 ω -5 gliadin (Tri a 19)」、「HMW-glutenin (Tri a 26)」の3種のアレルゲンコンポーネントに対する特異的 IgE 抗体測定を小麦セットプランとして、期間限定でキャンペーン価格でのご提案をいたします。

1) Aoki Y, Yagami A, et al. Int Arch Allergy Immunol. 2023;184(10):1022-1035.

小麦セット (WDEIA) プラン

症例 1 例 小麦アレルゲンコンポーネント 3 種

ω -5 gliadin	Tri a 19	WDEIAのアレルゲンコンポーネントで感度は80-90%と報告されている。小児小麦アレルギー患者での感度は40%という報告あり。大麦・ライ麦との交差反応の原因との報告あり。
α/β gliadin MM1	Tri a 21.0201	WDEIAの検出感度は80-90%程度。 ω -5 gliadin未感作のWDEIA症例にも反応。WDEIAの鑑別に有用である可能性あり。
HMW-glutenin	Tri a 26	WDEIAの検出感度は10%程度。WDEIAの鑑別に有用である可能性あり。

測定料金 33,000 円(税込) → **19,800 円(税込) (40%off)**

症例の追加は+3,300 円(税込)となります。

キャンペーン期間 2024 年 4 月 30 日(火) ご依頼受付分までとなります

ELISA 法を用いた特異的 IgE 抗体測定を行います。健常コントロールとの比較で判定いたしますので健常コントロール 3 例のご提供も必要です。

ご依頼、ご相談は弊社 WEB サイトより受付が可能です。

謹白

2023 年 12 月吉日